

2022年7月実施  
第17回  
農業簿記検定<sup>®</sup>  
3級 問題

注意事項

トイレなど途中退出後の再入室は認めません。試験開始の合図の前までに済ませてください

- 1 試験監督員の指示があるまで、この問題冊子は開かないようにしてください。
- 2 試験中、下記の使用が認められたもの以外は、すべてカバン等にしまい、机の中又は、足元等指定された場所に置いてください。試験中、使用が認められるものは、次のとおりです。  
・筆記具（BまたはHBの黒鉛筆/シャープペンシル）・消しゴム・定規・ラインマーカー  
・電卓（基準に適合したものに限る。又は算盤）・時計（通信機能を有するものを除く）
- 3 スマートフォン等通信機器を使用することは認めません（時計の代わり又は電卓として使用も不可）。電源を切り、カバン等にしまってください。
- 4 試験監督員の指示に従わない場合、また、周囲に迷惑をかける等、適切な試験の実施に支障を来たす行為を行った場合には、不正受験とみなすことがあります。
- 5 上掲4の場合を含み、不正受験と認められた場合には、直ちに退室を命ずることがあります。
- 6 試験時間は、**1時間30分（90分）**です。試験開始の合図により、試験を始めてください。
- 7 この問題冊子には、**問題25問まで掲載**しており、**1頁から12頁まで印刷**しています。  
試験監督員の指示に従い、頁を調べ、印刷不鮮明や落丁等があれば、挙手をして申し出てください。
- 8 解答は、別途配布した解答用紙（マークシート）に記入（該当番号の塗りつぶし）してください。
- 9 問題の内容に関する質問には、一切応じません。
- 10 退室可能時間は、試験開始後30分後から試験終了10分前です。  
※退出を希望する場合は、必ず挙手をして、試験監督員が解答用紙を確認し回収するまでは、席を立たないでください。一旦退出後の再入室は、認めません。
- 11 試験終了の合図とともに、直ちに、筆記具を置き、解答用紙を裏返してください。
- 12 試験監督員が解答用紙を回収し、受験番号や氏名等の記載内容を確認した後、退室可能を指示するまでは、席を立たないでください。
- 13 この問題冊子及び計算用紙は、持ち帰ることができます。解答用紙は、持ち帰れません。

主催 一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会

監修 一般社団法人 全国農業経営コンサルタント協会

※“農業簿記検定<sup>®</sup>”は、一般社団法人 全国農業経営コンサルタント協会の登録商標です

**問題 1** 次の文章の（ア）～（オ）にあてはまる語句の組み合わせのうち、正しい組み合わせとなる番号を一つ選びなさい。

農業簿記の目的は、正しい記帳を行うことにより、正しい（ア）を作成して一定期間の（イ）を明らかにすること、正しい貸借対照表を作成して一定時点の（ウ）を明らかにすることです。

農業簿記の真の目的は、農産物の（エ）に要した原価を把握してこれをもとに改善をはかり、（オ）の発展に寄与することです。税務申告はこの農業簿記より導き出された正しい所得に基づいて行うものです。

**【選択肢】**

- |             |         |         |       |         |
|-------------|---------|---------|-------|---------|
| 1. ア. 損益計算書 | イ. 経営成績 | ウ. 財政状態 | エ. 生産 | オ. 農業経営 |
| 2. ア. 損益計算書 | イ. 経営成績 | ウ. 財政状態 | エ. 消費 | オ. 食文化  |
| 3. ア. 損益計算書 | イ. 財政状態 | ウ. 経営成績 | エ. 生産 | オ. 食文化  |
| 4. ア. 収支計算書 | イ. 財政状態 | ウ. 経営成績 | エ. 消費 | オ. 食文化  |
| 5. ア. 収支計算書 | イ. 経営成績 | ウ. 財政状態 | エ. 消費 | オ. 農業経営 |

**問題 2** 次の各文章を読み、負債の増加が生ずる取引はいくつあるか下記から選びなさい。

- (1) 収穫予定のスイカの予約注文を受けた。
- (2) 倉庫にあった耕うん機が盗まれた。
- (3) 農薬 200,000 円を掛けで購入した。
- (4) 畑地の地代 50,000 円を現金で支払った。
- (5) 現金を元入れして農業経営を開始した。

**【選択肢】**

1. 0 個
2. 1 個
3. 2 個
4. 3 個
5. 4 個

**問題 3**

X農場の取引は以下のとおりである。現金勘定の貸方合計の金額と普通預金勘定の借方合計の金額として正しい番号を一つ選びなさい。

3月5日	現金 1,200,000 円と土地 1,000,000 円を元入れして経営を開始した。
3月6日	現金 900,000 円を J A の普通預金口座に入金した。
3月7日	土壌改良の農薬 100,000 円、肥料 80,000 円を掛けで購入した。
5月10日	スイカの苗を 70,000 円で購入し、現金で支払った。
5月12日	J A から設備資金として 1,000,000 円借り入れし、普通預金に入金された。
5月14日	中古の軽トラックを 600,000 円で取得し、普通預金から振り込んだ。
5月23日	農具 50,000 円を現金で購入した。
7月21日	収穫したスイカを 430,000 円で販売し、210,000 円を現金で受け取り、残額を掛けとした。
7月25日	アルバイト作業員に賃金 50,000 円を現金で支払った。
8月31日	7月21日の掛代金について販売手数料 20,000 円を控除されて普通預金に入金された。

**【選択肢】**

- |              |             |             |             |
|--------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 現金 (貸方合計) | 1,410,000 円 | 普通預金 (借方合計) | 600,000 円   |
| 2. 現金 (貸方合計) | 1,070,000 円 | 普通預金 (借方合計) | 2,120,000 円 |
| 3. 現金 (貸方合計) | 470,000 円   | 普通預金 (借方合計) | 2,700,000 円 |
| 4. 現金 (貸方合計) | 1,070,000 円 | 普通預金 (借方合計) | 2,100,000 円 |
| 5. 現金 (貸方合計) | 1,410,000 円 | 普通預金 (借方合計) | 2,100,000 円 |

**問題 4**

次の【資料】に基づくア～オの記述のうち正しいものが二つある。その記号の組み合わせの番号を一つ選びなさい。

**【資料】**

期首の資産総額 3,500,000 円  
 期首の負債総額 2,500,000 円  
 当期の費用総額 8,200,000 円  
 期末の資産総額 3,200,000 円  
 期末の負債総額 2,000,000 円

- ア. 当期の収益総額 7,900,000 円である。  
 イ. 期末の純資産総額は 1,200,000 円である。  
 ウ. 当期純損失は 300,000 円である。  
 エ. 当期純利益は 200,000 円である。  
 オ. 当期純利益は 500,000 円である。

**【選択肢】**

1. アイ      2. アオ      3. イエ      4. イオ      5. ウエ

**問題 5** 次の記述のうち、正しい番号を一つ選びなさい。

9月にタマネギを作付けし、来年の春の収穫を予定している。この作付けにかかる費用として種苗費330,000円、肥料費640,000円、農薬費230,000円を消費しており、それぞれの費用勘定に計上している。12月末に決算を迎えた。

**【選択肢】**

1. 決算にあたり、1,200,000円を農産物として資産計上した。
2. 決算にあたり、1,200,000円を仕掛品として資産計上した。
3. 決算にあたり、1,200,000円を原材料として資産計上した。
4. 決算にあたり、1,200,000円を貯蔵品として資産計上した。
5. 決算における修正は行わず、種苗費330,000円、肥料費640,000円、農薬費230,000円を当期の費用とした。

**問題 6** 次のア～エの記述のうち、誤っているものが二つある。その記号の組み合わせの番号を一つ選びなさい。

ア. 当期において育成中の繁殖牛に使用した費用は飼料代が550,000円、家畜薬代が230,000円であったため、決算において下記の仕訳を行った。

(借) 育成仮勘定 780,000 (貸) 育成費振替高 780,000

イ. 育成中の搾乳牛が成熟期に達したため、下記の仕訳を行った。この牛にかかる育成仮勘定残高は590,000円である。

(借) 生物 590,000 (貸) 育成仮勘定 590,000

ウ. 決算において生物の減価償却費を250,000円計上し、下記の仕訳を行った。

(借) 減価償却累計額 250,000 (貸) 生物 250,000

エ. 畑の造成を行い、代金850,000円を現金で支払った。

(借) 修繕費 850,000 (貸) 現金 850,000

**【選択肢】**

1. アイ
2. アウ
3. アエ
4. イエ
5. ウエ

**問題 7**

下記に収益にかかる取引の代表的な仕訳例を列挙した。(ア)～(オ)にあてはまる勘定科目の組み合わせのうち、正しい組み合わせとなる番号を一つ選びなさい。

## (1) J Aへの委託販売

- ① J Aに対し米 300 俵の出荷を契約し、契約金として 720,000 円が普通預金に入金された。

(借) 普通預金 720,000 (貸) (ア) 720,000

- ② 契約に基づき米 300 俵を出荷し、売上代金 3,600,000 円のうち契約金として入金されていた 720,000 円を控除した残額の 2,880,000 円が普通預金に入金された。

(借) 普通預金 2,880,000 (貸) (イ) 3,600,000  
(ア) 720,000

## (2) 売上値引

先に野菜を販売した Y 商店から、傷みの激しい部分があったことから 7,000 円の値引きを要求された。その金額 7,000 円について、売掛金から差し引くよう求められた。

(借) (ウ) 7,000 (貸) 売掛金 7,000

## (3) 補助金収入

水田転作を支援するための交付金 410,000 円が普通預金に入金された。

(借) 普通預金 410,000 (貸) (エ) 410,000

## (4) 家事消費取引

収穫した柿を、友人に贈答用として送った。この時の見積価格は 4,000 円だった。

(借) 資本金 4,000 (貸) (オ) 4,000

**【選択肢】**

- |              |          |          |           |          |
|--------------|----------|----------|-----------|----------|
| 1. ア. 前受金    | イ. 水稻売上高 | ウ. 野菜売上高 | エ. 作付助成収入 | オ. 果実売上高 |
| 2. ア. 前受金    | イ. 水稻売上高 | ウ. 野菜売上高 | エ. 作業受託収入 | オ. 果実売上高 |
| 3. ア. 作付助成収入 | イ. 売掛金   | ウ. 現金    | エ. 作業受託収入 | オ. 果実売上高 |
| 4. ア. 作付助成収入 | イ. 売掛金   | ウ. 現金    | エ. 前受金    | オ. 農産物   |
| 5. ア. 水稻売上高  | イ. 売掛金   | ウ. 野菜売上高 | エ. 作付助成収入 | オ. 農産物   |

**問題 8**

次の仕訳の（ア）～（エ）にあてはまる勘定科目ないし金額の組み合わせのうち、正しい組み合わせとなる番号を一つ選びなさい。

帳簿価額 200,000 円の搾乳牛を 250,000 円で売却し、販売手数料 25,000 円を差し引いた 225,000 円が普通預金に入金された。

(借)	普通預金	225,000		(貸)	(ア)	250,000
	販売手数料	25,000				
(借)	(イ)	(ウ)		(貸)	(エ)	(ウ)

**【選択肢】**

- |              |           |            |           |
|--------------|-----------|------------|-----------|
| 1. ア. 生物売却収入 | イ. 生物     | ウ. 25,000  | エ. 生物売却益  |
| 2. ア. 生物売却収入 | イ. 生物     | ウ. 50,000  | エ. 生物売却益  |
| 3. ア. 生物     | イ. 生物売却原価 | ウ. 250,000 | エ. 生物売却収入 |
| 4. ア. 生物売却収入 | イ. 生物売却原価 | ウ. 200,000 | エ. 生物     |
| 5. ア. 生物     | イ. 普通預金   | ウ. 25,000  | エ. 生物売却益  |

**問題 9**

次の文章の（ア）～（オ）にあてはまる語句の組み合わせのうち、正しい組み合わせとなる番号を一つ選びなさい。

畜産業の農家が畜舎を使用していると、修繕、維持、改良などの費用が生じます。これらの費用のうち、その畜舎の原状維持のために支出する費用は、（ア）として費用計上します。

また、畜舎の大規模な修繕や改良によってその価値が（イ）した場合や、その畜舎の耐用年数が（ウ）する場合は、修繕とせずその畜舎の価値を増加させます。この支出のことを（エ）といいます。（エ）のために要した費用は資産計上し、（オ）の手続きを通じて費用化します。

**【選択肢】**

- |             |       |       |          |          |
|-------------|-------|-------|----------|----------|
| 1. ア. 修繕費   | イ. 減少 | ウ. 短縮 | エ. 資本的支出 | オ. 収益的支出 |
| 2. ア. 修繕費   | イ. 減少 | ウ. 短縮 | エ. 収益的支出 | オ. 減価償却  |
| 3. ア. 修繕費   | イ. 増加 | ウ. 延長 | エ. 資本的支出 | オ. 減価償却  |
| 4. ア. 資本的支出 | イ. 減少 | ウ. 短縮 | エ. 資本的支出 | オ. 収益的支出 |
| 5. ア. 資本的支出 | イ. 増加 | ウ. 延長 | エ. 収益的支出 | オ. 減価償却  |

**問題 10～17**

次の〔資料1〕および〔資料2〕に基づき××年12月31日現在の残高試算表を作成した場合について、以下の設問（問題10～17）に答えなさい。（決算は年1回、12月31日）

〔資料1〕 ××年1月1日現在の残高試算表

借方科目	金 額	貸方科目	金 額
現 金	523,000	買 掛 金	1,275,000
普 通 預 金	12,340,000	借 入 金	3,580,000
農 産 物	380,000	資 本 金	25,000,000
建 物	4,850,000		
機 械 装 置	3,562,000		
車 両 運 搬 具	1,980,000		
器 具 備 品	570,000		
土 地	5,450,000		
出 資 金	200,000		
	29,855,000		29,855,000

〔資料2〕 稲作農家が××年1月1日から12月31日までに行った取引

- 1月25日 前年末のJA購買の買掛代金1,275,000円を普通預金より支払った。
- 2月22日 水田転作を支援するための交付金850,000円が普通預金に入金された。
- 3月13日 農具638,000円を購入し、振込手数料（事務通信費）550円と合わせ、合計638,550円を普通預金より支払った。なお、購入した農具は全て1組100,000円未満のものである。
- 4月2日 種苗2,628,000円を購入し代金は掛けとした。
- 5月7日 米出荷契約金3,200,000円が普通預金に振り込まれた。
- 5月30日 農地と倉庫の固定資産税216,000円と車番のあるトラクターの自動車税7,500円を現金で支払った。
- 6月3日 肥料3,892,000円、農薬913,000円を購入し代金は掛けとした。
- 6月30日 農作業に従事する人への給料は658,000円であった。支払に際し、源泉所得税52,000円を差し引いて普通預金で支払った。
- 7月8日 6月30日に預かった源泉所得税52,000円を、普通預金より支払った。
- 7月29日 水稻共済掛金301,000円が普通預金より支払われ、費用とした。
- 8月3日 11月の農業簿記検定受験のための受講費用とテキスト代として5,000円を現金で支払った。
- 8月18日 軍手、作業服等の作業用被服代金95,000円を現金で支払った。
- 9月25日 収穫した米を20,520,000円で出荷し、販売予約時の契約金3,200,000円が控除され、残金が普通預金に振り込まれた。

- 10月30日 4月2日の種苗代金を普通預金より全額支払った。
- 11月13日 農業資材の高騰の折、割安に仕入れるため資材購入前払い（手付金）として450,000円を普通預金から振り込み、支払った。
- 11月28日 借入金の返済として1,200,000円、利息として32,000円を普通預金より支払った。
- 12月10日 トラクター6,930,000円を購入し、代金のうち2,000,000円は普通預金より支払い、残額は後日払いとした。

残高試算表

××年12月31日

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金		買掛金	
普通預金	(ア)	未払金	
農産物		借入金	(オ)
建物		資本金	
機械装置	(イ)	水稻売上高	(カ)
車両運搬具		(キ)	
器具備品			
土地			
出資金			
(ウ)			
種苗費			
肥料費			
農薬費			
賃金手当			
作業用衣料費			
農具費	(エ)		
租税公課			
共済掛金			
事務通信費			
図書研修費			
支払利息			
	(ク)		(ク)



**問題 10** (ア) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 19,597,450    2. 19,722,450    3. 24,203,950    4. 24,527,450    5. 27,727,450

**問題 11** (イ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 3,562,000    2. 5,562,000    3. 8,492,000    4. 10,492,000    5. 11,780,000

**問題 12** (ウ) に記入する勘定科目として、最も適切な勘定科目の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 諸材料費    2. 買掛金    3. 前渡金    4. 雑費    5. 原材料

**問題 13** (エ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 0    2. 637,450    3. 638,000    4. 638,550    5. 683,000

**問題 14** (オ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 2,348,000    2. 2,380,000    3. 2,412,000    4. 3,580,000    5. 4,780,000

**問題 15** (カ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 3,200,000    2. 17,320,000    3. 18,170,000    4. 20,520,000    5. 21,370,000

**問題 16** (キ) に記入する勘定科目として、最も適切な勘定科目の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 価格補填収入 2. 作業受託収入 3. 作業受託原価 4. 作付助成原価 5. 作付助成収入

**問題 17** (ク) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 11,833,950 2. 37,115,000 3. 46,491,050 4. 48,948,950 5. 58,485,000

**問題 18~25**

次の期末修正事項に基づき精算表を作成した場合について、以下の設問（問題 18~25）に答えなさい。（決算は年 1 回、12 月 31 日）

## 期末修正事項

- 1) 期末に農産物の実地棚卸しをしたところ、水稲が 150,000 円、野菜が 72,000 円であった。
- 2) 期末に原材料の実地棚卸しをしたところ、肥料が 320,000 円、農薬が 180,000 円であった。
- 3) 売掛金の期末残高に対し、5.5%の貸倒れを見積もる。なお、洗替法により処理する。
- 4) 減価償却を税法の定めに従い次のとおり行う。

種 類	取得価額	耐用年数	償却方法	償却率	期首の減価 償却累計額
建 物	500,000 円	14 年	定額法	0.072	180,000 円
機 械 装 置	3,500,000 円	7 年	定額法	0.143	1,001,000 円
車 両 運 搬 具	1,200,000 円	4 年	定額法	0.250	600,000 円

- 5) 支払地代のうち、30,000 円は来期に係るものであった。
- 6) 当期に係る賃金手当の未払い分が 85,000 円あった。
- 7) 賃貸料収入の当期未収分 72,000 円を見越し計上する。
- 8) 雑収入のうち、120,000 円は次期に繰延べする。

精 算 表

××年12月31日

(単位：円)

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	210,000							
普通預金	1,800,000							
売掛金	520,000						(ア)	
農産物	110,000							
原材料	560,000							
建物	500,000							
機械装置	3,500,000							
車両運搬具	1,200,000							
土地	1,500,000							
買掛金		660,000						
借入金		2,700,000						
貸倒引当金		42,000						
減価償却累計額		1,781,000						(イ)
資本金		3,000,000						
売上高		5,800,000						
受取利息		1,200						
賃貸料収入		194,000				(ウ)		
雑収入		896,800						
種苗費	360,000							
肥料費	1,700,000							
農薬費	459,000							
賃金手当	1,940,000				(エ)			
賃借料	270,000							
支払地代	390,000							
支払利息	56,000							
	15,075,000	15,075,000						
期首農産物棚卸高								
期末農産物棚卸高								
期首材料棚卸高								
期末材料棚卸高						(オ)		
貸倒引当金戻入						(カ)		
貸倒引当金繰入								
減価償却費								
前払費用							(キ)	
未払費用								
未収収益								
前受収益								
当期純( )					(ク)			

**問題 18** (ア) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 110,000    2. 112,000    3. 222,000    4. 332,000    5. 500,000

**問題 19** (イ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 1,781,000    2. 2,081,000    3. 2,281,500    4. 2,617,500    5. 2,785,000

**問題 20** (ウ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 72,000    2. 194,000    3. 266,000    4. 421,000    5. 776,800

**問題 21** (エ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 1,855,000    2. 1,910,000    3. 1,940,000    4. 2,010,000    5. 2,025,000

**問題 22** (オ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 110,000    2. 222,000    3. 500,000    4. 560,000    5. 610,000

**問題 23** (カ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 28,600    2. 42,000    3. 68,100    4. 70,600    5. 120,000

**問題 24** (キ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 17,800    2. 21,000    3. 28,600    4. 30,000    5. 85,000

**問題 25** (ク) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 698,900    2. 782,900    3. 842,900    4. 1,012,900    5. 1,082,900